

記入例

平成14年4月2日生まれ～平成18年4月1日生まれの兄弟を監護し、生計費を負担している方のみ提出

※整理番号

※受付年月日 令和 . . .

監護相当・生計費の負担についての

児童の兄弟等のうち、次の方はこの申し立ての対象になりません。

- ①児童福祉法に規定する延長者
- ②児童自立生活援助を受けている者(2か月以内の期間を定めて行われる 援助を除く)
- ③母子生活支援施設、障害児入所施設、指定発達支援医療機関、障害者 支援施設、のぞみの園、救護施設、更生施設、日常生活支援住居施設又は女性生活支援施設に入所又は入院している者(2か月以内の期間を定めて行われる入所を除き、2歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のみで構成する世帯に属する者に限る。

新潟県加茂市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ「負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない

住民票上の住所地を記載してください。 記

ふりがな 氏名		生年月日				住所				
かも いちろう 加茂 一郎		平成 令和	15	年	5	月	5	日	新潟市〇〇区〇〇町1-2-3△△ハイツ101号室	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3	子	○学生 ・ 無職 ・ その他			〇〇〇大学	令和 8 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		○1.生活費(食費、家賃等) ○2.学費 3.その他()	
ふりがな 氏名		生年月日				住所				
マイナンバーを記載		平成 令和		年		月		日	「3.その他」の場合()に記載してください。	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
		学生 ・ 無職 ・ その他				令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費	
ふりがな 氏名		生年月日				住所				
		平成 令和		年		月		日	・令和6年10月1日以降の見込を記載してください。 ・「児童手当認定請求書」の⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、この「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。 (⑯児童の兄弟等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
		学生 ・ 無職 ・ その他				令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 30日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 **加茂市幸町二丁目3-5**

氏名 **加茂 太郎**

電話番号 **0256-52-0080**

「児童手当認定請求書」又は「児童手当額改定請求書」の請求者欄・受給者欄に記入した方の氏名をご記入ください

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。